

DF板金金具 据付工事説明書

販売店・工事店様用

もくじ

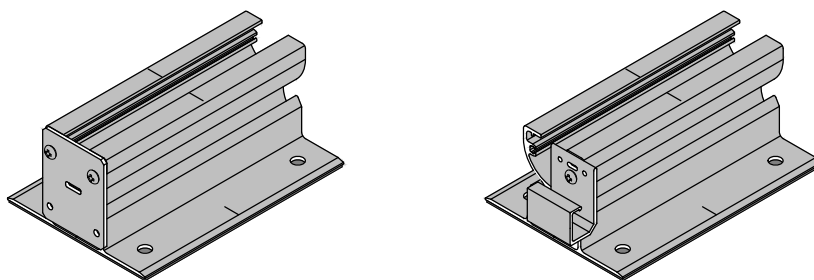
1. 架台 p1
2. DF板金金具 p2

◆ 仕様 ◆

太陽電池モジュール 横置

野地固定

板金対応



設置工事をされる方へお願い

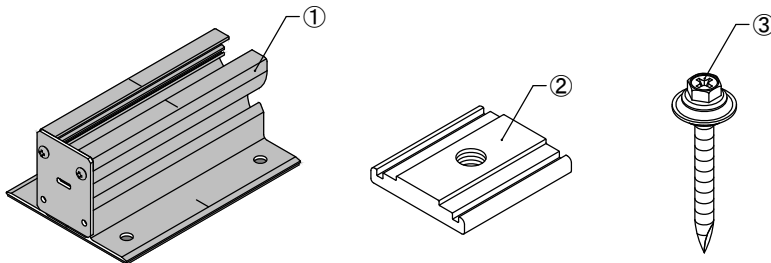
- 据付工事を始める前に据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付け強度を確保する為、据付工事説明書の据付方法を守ってください。
- 据付工事は、販売店・工事店様が実施してください。
 - 据付工事は高所（2m以上）作業であり、転落の恐れもありますのでヘルメット、安全帯を着用し、「労働安全衛生規則」に従って施工してください。
- 取付けるための部材は必ず付属の部品を使用してください。
- 本据付工事説明書は支持部材のみの据付工事説明書になります。
- 建築強度については考慮されていませんので、販売店様、施工店様にてご確認ください。

1. 架台

1) 支持部材

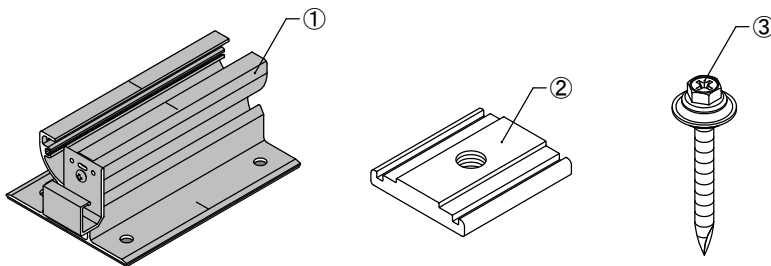
①DF板金金具軒先用

品名	数量
① DF板金金具(軒先用)	1
② スライド金具3	1
③ 木ネジ6.0×50 (W・P付)	4



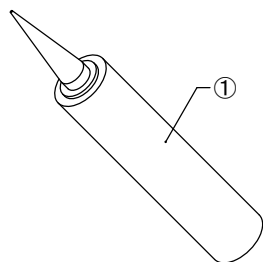
②DF板金金具標準セット

品名	数量
① DF板金金具(標準用)	1
② スライド金具3	1
③ 木ネジ6.0×50 (W・P付)	4



③コーキング

品名	数量
① 変成シリコンHM 又は ゴムアスコキング	1



※金具15個/本

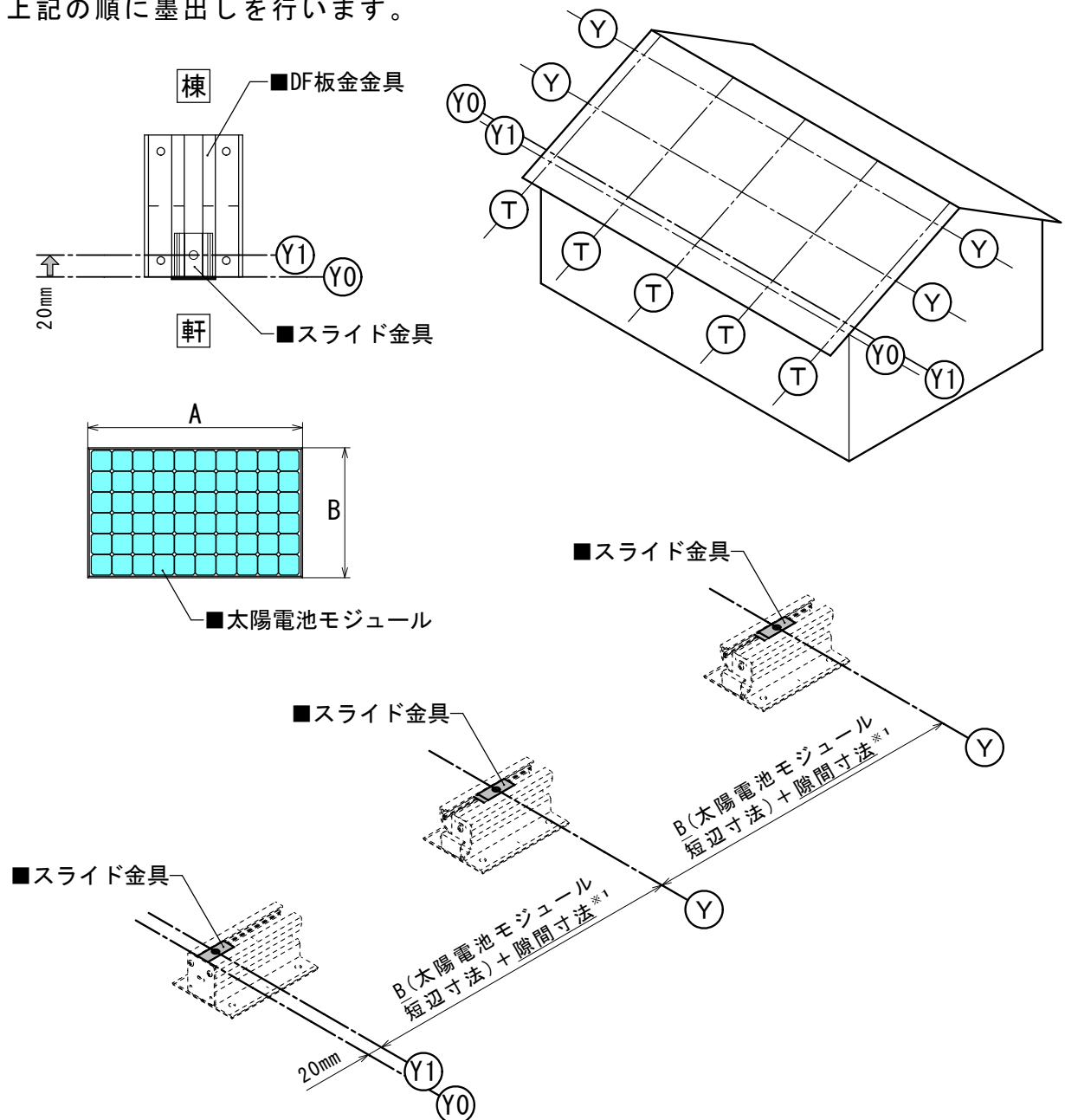
2. DF板金金具

1) 太陽電池モジュール位置とDF板金金具取り付け位置の墨出し

太陽電池モジュールレイアウト図に従い、太陽電池モジュールの据付け位置の確認を行います。

- ① Y0ライン：軒側1段目のDF板金金具の端
- ② Y1ライン：Y0ラインより 20mm棟側（軒側1段目のスライド金具中心位置）
- ③ Yライン：Y1ラインより B（太陽電池モジュールの短辺寸法）+隙間寸法^{*1}
- ④ Tライン：A（太陽電池モジュールの長辺寸法）+隙間寸法^{*1}

上記の順に墨出しを行います。

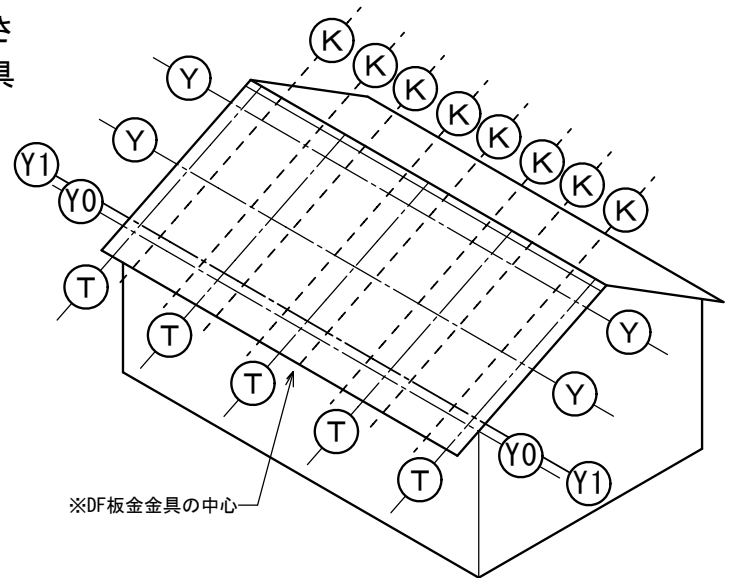


※1. 隙間寸法は工法によって異なります。

詳しくは別冊の『設計条件編』をご参照ください。

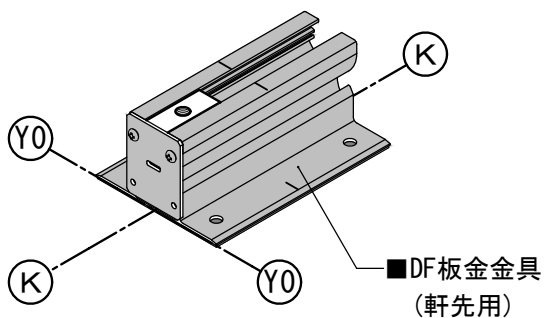
- ⑤ 太陽電池モジュールの片持ち長さに合わせ、Kライン（DF板金金具の中心）の墨出しを行います。

Yライン：横ライン
 Tライン：縦ライン
 Kライン：金具取付けライン

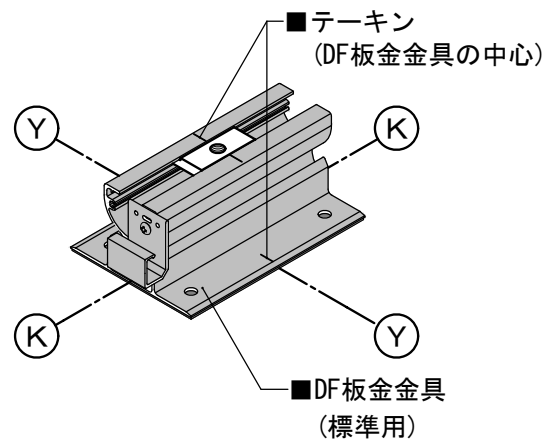


※DF板金金具の配置目安

- 1段目は、Y0ラインにDF板金金具軒側の端をあわせ取り付けます。
- 2段目以降は、YラインにDF板金金具の中心（テーキン位置）をあわせ取り付けます。



軒先 1 段目

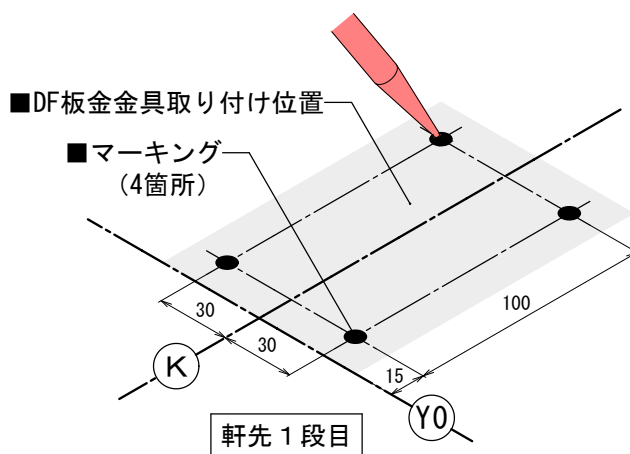


2 段目以降

2) DF板金金具の取り付け

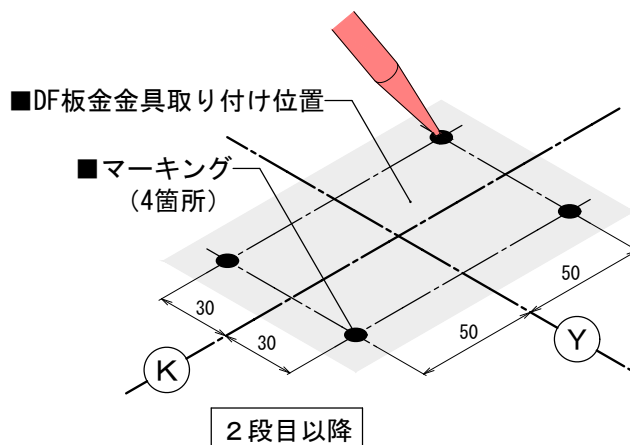
- ① 軒先1段目のDF板金金具の穴加工位置をマーキングします。

Kライン（DF板金金具の中心）から左右それぞれ30mmの位置に墨出しを行い、Yラインから棟側に15mmの位置と、そこから100mm棟側の位置をマーキングします。



- ② 2段目以降のDF板金金具の穴加工位置をマーキングします。

Kライン（DF板金金具）の中心から左右それぞれ30mmの位置に墨出しを行い、Yラインから上下それぞれ50mmの位置をマーキングします。



- ③ マーキング位置に鉄鋼用ドリルビット（φ3.0）で、板金の下穴をあけます。

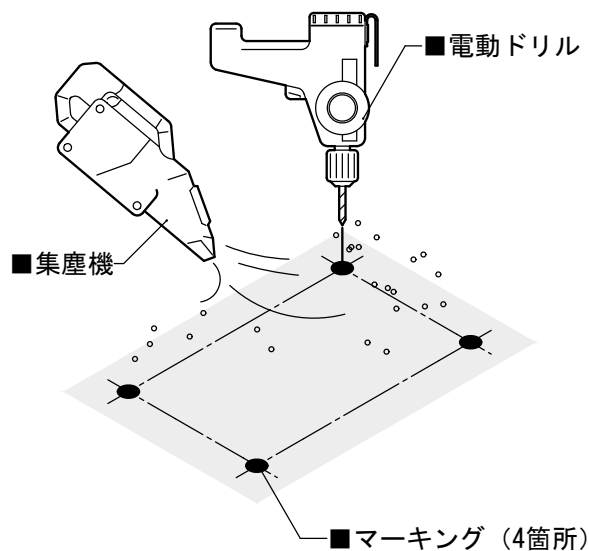
！ 注意

野地板まで下穴をあけないでください。

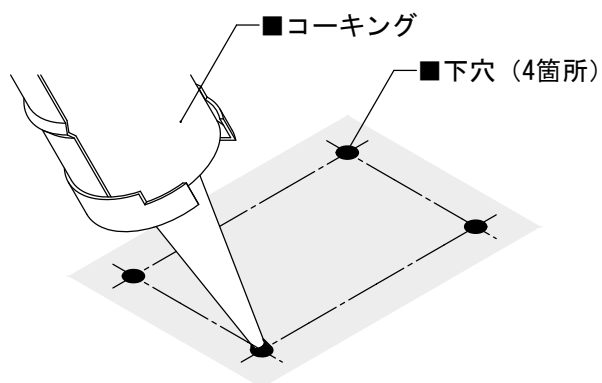
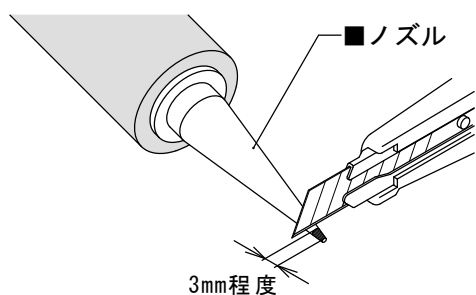
- ④ 下穴の切り粉を集塵機などで取り除きます。

！ 注意

切り粉は必ず除去してください。
サビの原因となります。



- ⑤ コーキングのノズルの先端を3mm程度カットし、下穴にコーキングを十分に注入します。

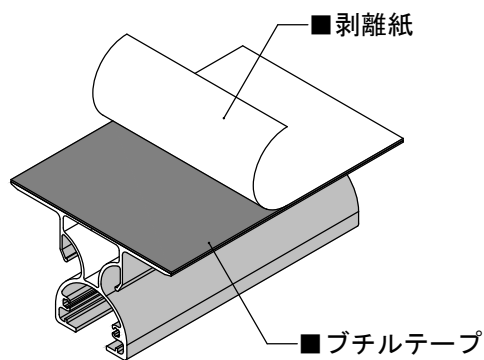


3) DF板金金具の固定

- ①DF板金金具裏面のブチルテープの剥離紙を確実に剥がします。

！ 注意

剥離紙が残った場合は、防水性が損なわれ雨漏りの恐れがあります。

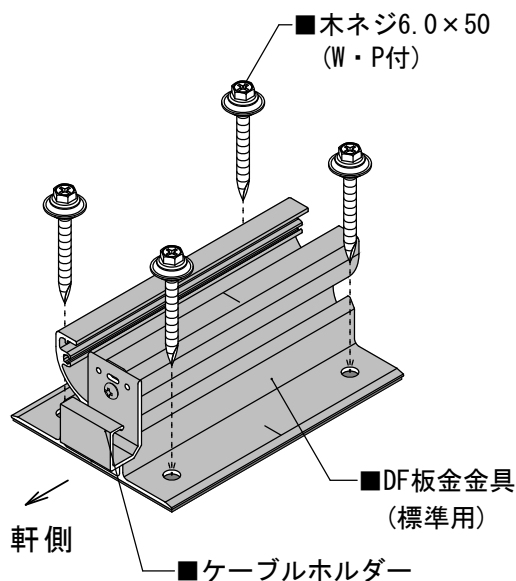
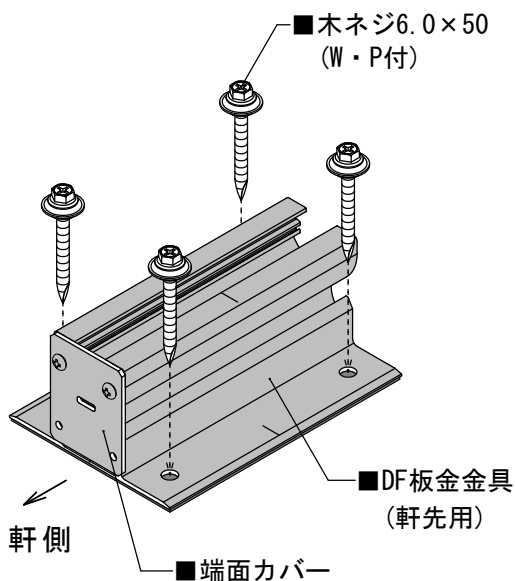


- ②電動ドライバーに六角ソケットビット（対辺8mm）を取付け、下穴に木ネジ6.0×50（W・P付）の先端を合わせ締め付けます。

作業後、DF板金金具が屋根材に密着していることを確認してください。

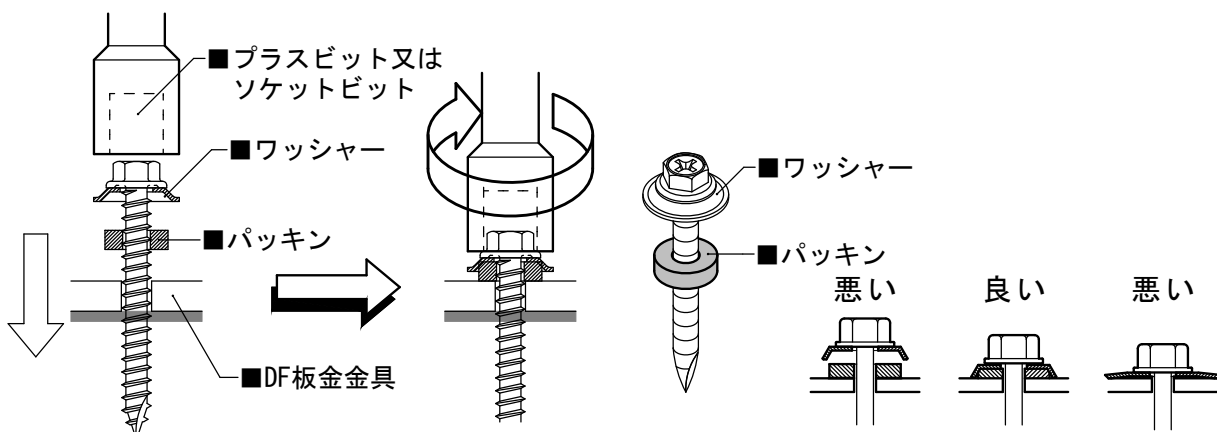
！ 注意

DF板金金具の向きに注意してください。
端面カバー、もしくはケーブルホルダーが軒側となります。



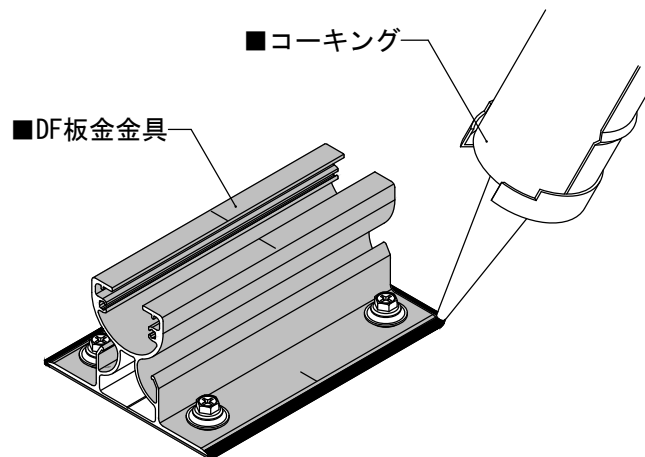
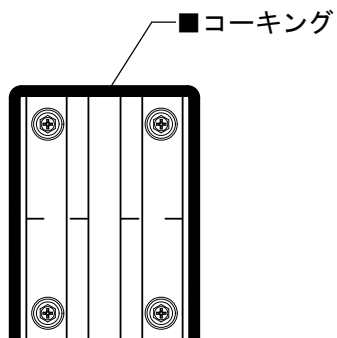
！ 注意

木ネジは締め過ぎないようにご注意ください。
締め付け目安は、ワッシャーが手で回転しない程度です。



4) DF板金金具のコーキング

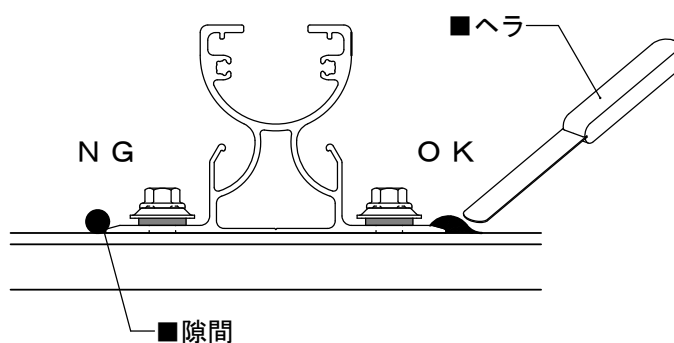
- ① DF板金金具の周囲（軒側以外）
3辺にコーキングを施します。



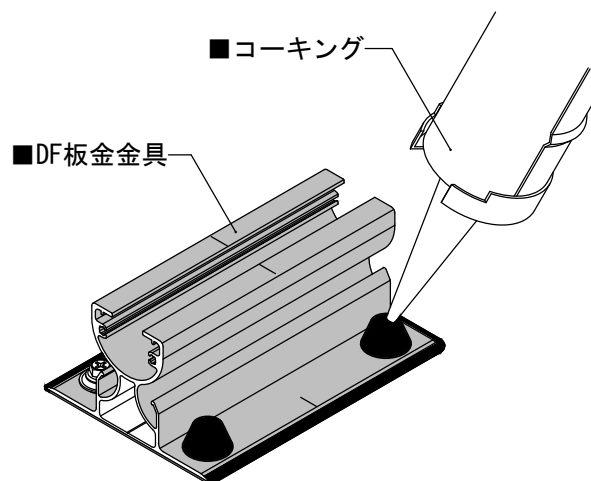
！ 注 意

DF板金金具の軒側は、入り込んだ雨水を排出する目的のため、コーキングしないでください。

- ② コーキング用ヘラを使用して、DF板金金具と屋根材に隙間ができないように整えます。



- ③ 全ての木ネジ6.0×50(W・P付)の頭にコーキングを施します。



⇒以降、太陽電池モジュールの施工については『太陽電池モジュール据付工事説明書』又は『流通調達架台据付工事説明書』又は『傾斜屋根置据付工事説明書』をご参照ください。

